機器名	機器コード							請番号	報号	通番号	七号	訂正番号
DC-18UEF-T	9	0	0	9	2	1	8	1	3	0	1	1

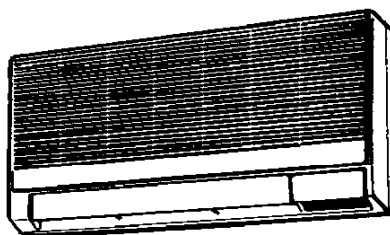
取扱説明書	室内機 DC－18UEF－T DC－22UEF－T DC－35UEF－T	室外機 DCS－18SF DCS－22SF DCS－35SF－K	DCS－282F－3 DCS－452F－2K DCS－633F－3K

取扱説明書

DC-18UEF-T型
DC-22UEF-T型
DC-35UEF-T型

セパレート型エアコン

組合わせる室外ユニット型式

室内ユニット	DC-18UEF-T	DC-22UEF-T	DC-35UEF-T
冷房用室外ユニット	DCS-18SF	DCS-22SF	DCS-35SF-K
（2室マルチ型）	DCS-282F-2		－
	DCS-452F-2K		－
（3室マルチ型）	DCS-633F-3K		

このたびは東京ガスのセパレート型エアコンをお買い上げくださいましてありがとうございます。

● ご使用前にこの取扱説明書をお読みいただき正しくご使用ください。

目　次

TOKYO GAS

適用機器名	適用機器コード
DC-22UEF-T	9007219
DC-35UEF-T	9005220

1 暖房に温水を使用していますのでマイルド暖房ができます。

2 自動運転

- ボタンひとつでその時の室温を感知し、運転コース（暖房・冷房・ドライ）・温度・風量を自動的に選び運転を行います。

3 ワイヤレスリモコン

- 離れた場所から操作できます。
- 固定したい場合は、固定金具で操作しやすい場所に取り付けできます。
- 温度の表示または時刻を表示します。

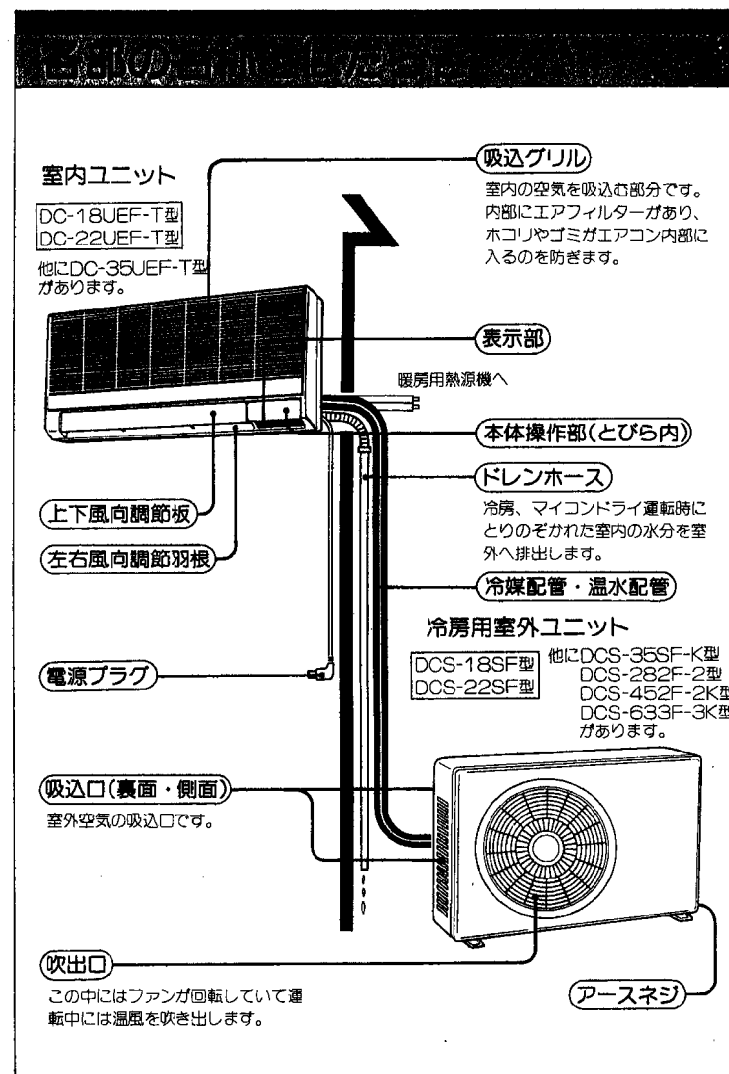
4 プログラムタイマー

- 「入」、「切」が同時にセットでき、毎日同じ時刻に運転・停止させることができます。

5 さわやかセーブ運転

- 就寝中の冷えすぎ、暖めすぎを自動的にセーブ、健康で経済性を考えたさわやかセーブ運転ができます。

6 HA端子付

- テレコントロールシステムにより、電話で運転・停止ができます。

取扱説明書	室内機	室外機	
	DC－18UEF－T	DCS－18SF	DCS－282F－3
	DC－22UEF－T	DCS－22SF	DCS－452F－2K
	DC－35UEF－T	DCS－35SF－K	DCS－633F－3K

各部の名称とはたらき

表示部・操作部の名称とはたらき

●DC-18UEF-T型，DC-22UEF-T型の場合

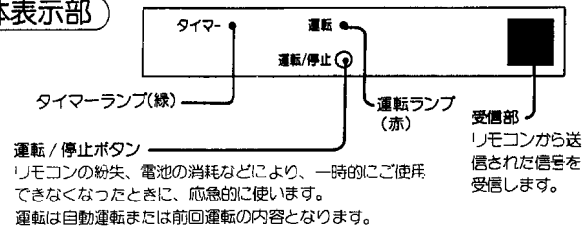
本体表示部

タイマー
運転
運転/停止

タイマーランプ(緑)

運転ランプ(赤)

受信部
リモコンから送信された信号を受信します。

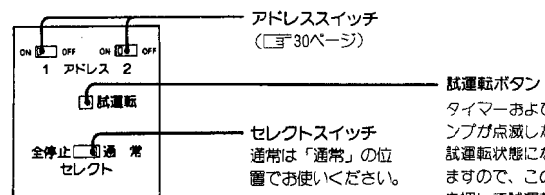
運転／停止ボタン
リモコンの紛失、電池の消耗などにより、一時的にご使用できなくなったときに、応急的に使います。
運転は自動運転または前回運転の内容となります。

本体操作部

（本体表示部上のとびらの中にあります。）

ON OFF ON OFF
1 アドレス 2
試運転
全停止 通常
セレクト

アドレススイッチ
（☞30ページ）

試運転ボタン
タイマーおよび運転ランプが点滅したときは試運転状態になっていますので、このボタンを押して試運転を解除してください。

セレクトスイッチ
通常は「通常」の位置でお使いください。

ご注意
試運転は据え付け時の試運転の際に使用するものです。通常は使用しないでください。

●DC-35UEF-T型の場合

タイマーランプ(緑)
運転ランプ(赤)
タイマー
運転
運転/停止
受信部
全停止 通常
ON OFF ON OFF
1 アドレス 2
セレクト
試運転
試運転ボタン

アドレススイッチ
（☞30ページ）

セレクトスイッチ

各ランプ、つまみなどのはたらきはDC-18UEF-T型と同じです。

取扱説明書	室内機 DC－18UEF－T DC－22UEF－T DC－35UEF－T	室外機 DCS－18SF DCS－22SF DCS－35SF－K	DCS－282F－3 DCS－452F－2K DCS－633F－3K

リモコン表示部

運転/停止ボタンを押さないとなにも表示しません。

図は説明のためすべてを表示させた状態にしてあります。
通常は該当部のみ表示します。

- タイマー切替つまみの位置によりつぎのように表示します。
  - 切タイマー…………………… 切 タイマー
  - プログラム…………………… 切入 タイマー
  - 入タイマー…………………… 入 タイマー　(☞13ページ参照)
- 時刻表示をします。(☞13ページ参照)
- リモコンのまわりの温度を表示します。
- 設定温度を表示します。(設定範囲16〜30℃)
- 冷暖切替つまみが自動運転の位置にあるとき表示します。
- さわやかセーブボタンを押すと表示します。もう一度押すと表示が消えます。(☞15ページ参照)

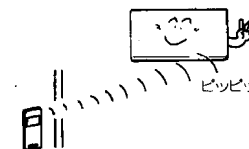
取扱説明書	室内機 DC−18UEF−T DC−22UEF−T DC−35UEF−T	室外機 DCS−18SF DCS−22SF DCS−35SF−K	DCS−282F−3 DCS−452F−2K DCS−633F−3K

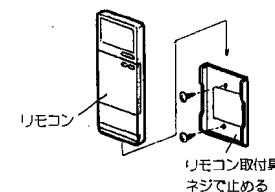
リモコンの取り扱いについて

手にもって使用される場合

- 送信部を受信部に向けて行ってください。
- カーテン・ふすまなど、送信部と受信部との間に信号をさえぎるものがあると動作しません。
- 操作距離は直線で約8mです。

壁などに取り付けて使用される場合

①取付場所をきめる

- 事前に信号が本体に受信されることをお確かめの上、その位置に取付具をお付けください。

②リモコンを取付具にセットする

- リモコンを取付具の上から差し込みセットします。

- エアコン本体からの風が直接当たるところに置かないでください。
- リモコンを投げたり、落したりしないでください。また、水などがかからないようにしてください。
- 直接日光のあたる所や、ストーブなどの近く、その他、熱影響の大きいところに置かないでください。
- 電子式瞬時点灯方式(ラピッドスタート方式)、またはインバーター方式の蛍光灯がある部屋では信号を受け付けない場合があります。

電池の交換のしかた

このリモコンに使用する電池は

● 単四形アルカリ電池1.5Vを2個使用します。

①リモコンの裏ぶたをはずす

●リモコン裏ぶたを矢印方向にずらして上に開きます。

②電池を入れかえる

ACLボタン

●古い電池と新しい電池を入れかえます。
（電池は2本とも取りかえ、必ず⊕⊖の表示通りに入れてください。）

③ACLボタンを押してから、裏ぶたを取り付ける

●リモコンの裏ぶたをもと通りに取り付けます。

④現在時刻、入時刻、切時刻いずれも 0:00 表示となります。
あらためて時刻セットをしなおしてください。（☞13ページ参照）

リモコンの電池がなくなったり、リモコンを紛失された時は

●次の手順で応急的な運転ができます。

①本体表示部「運転／停止ボタン」を押して「運転」にします。（☞3ページ参照）
●運転は「自動運転」または前回の運転になります。

②「運転／停止ボタン」をもう一度押すと、エアコンは停止します。

ご注意

●送信ランプが点灯しなくなったとき・受信が不安定になったとき・エアコン本体に近よらないと作動しないときは、電池を取り替えてください。
●電池は、古いものや、種類のちがうものとまぜて使わないでください。
●電池の漏液による故障をさけるため、長時間使用されない場合は電池を全部取り出しておいてください。

取扱説明書	室内機 DC−18UEF−T DC−22UEF−T DC−35UEF−T	室外機 DCS−18SF DCS−22SF DCS−35SF−K	DCS−282F−3 DCS−452F−2K DCS−633F−3K

運転／停止ボタンを押すと、その時の室温を感知して運転コース、温度、風量を自動的に選んで運転します。

準備
●電源プラグをコンセントに差し込みます。
●セレクトスイッチを通常の位置にします。

1 冷暖切替つまみを「自動運転」にします。
（暖房の場合、暖房用熱源機をエアコン室内ユニットで運転・停止できない型式では暖房用熱源機を運転し、温水を流します。）

2 タイマー切替つまみを「連続」にします。

3 運転／停止ボタンを押します。（下表の運転をします。）

停止 運転／停止ボタンをもう一度押します。

自動運転時の設定内容

●運転開始時の室温によって運転コースと設定温度、設定風量はつぎのようになります。

運転開始時の室温：室内	自動設定プログラム：運転コース	設定温度	設定風量
30℃以上	冷房	27℃	室温と設定温度の差により自動的に風量を変えます。
28〜29℃		26℃	
26〜27℃		25℃	
22〜25℃	マイコンドライ	24℃	
22℃以下	暖房		

●お好み温度メモリーについて
プログラムの設定温度をお好みに応じて±2℃の範囲で変更し、記憶させることができます。自動運転中に室温設定ボタンを押して変更してください。

自動運転時のご注意

●自動運転の設定内容がご希望に合わないとき、冷暖切替つまみを切り替えて「暖房」「マイコンドライ」「冷房」運転を選んで運転してください。
●自動運転でセットされた内容は、停止後2時間は記憶しています。ただし、リモコンの電池を入れ替えた場合などは記憶は解除されます。

準備
- ●電源プラグをコンセントに差し込みます。
- ●セレクトスイッチを通常の位置にします。

1 冷暖切替つまみを
「暖房」にします。
（暖房用熱源機をエアコン室内ユニットで運転・停止できない型式では暖房用熱源機も運転し、温水を流します。）

2 タイマー切替つまみを
「連続」にします。

3 運転／停止ボタンを
押します。
このとき本体の運転ランプが点灯します。
さわやかセーブ運転にしたいとき
（☞15ページ）
タイマーをお使いになるとき
（☞13ページ）

4 室温設定ボタンを
押し、お好みの温度にします。
ボタンを1回押すごとに1℃ずつ設定温度表示が変化します。
設定温度範囲

上限	30℃
下限	16℃

5 風量切替つまみを
お好みの位置にします。
自動にすると室温と設定温度の差によって風量は自動的に切り替わります。
（☞15ページ）

停止 運転／停止ボタンを
もう一度押します。

暖房運転時のご注意

暖房運転にしても暖房用温水温度が低い場合や温水が流れていない場合、室内ファンが停止します。暖房用温水温度が上昇し温水が流れますと自動的に運転されます。

取扱説明書	室内機 DC－18UEF－T DC－22UEF－T DC－35UEF－T	室外機 DCS－18SF DCS－22SF DCS－35SF－K	DCS－282F－3 DCS－452F－2K DCS－633F－3K

準備
- ●電源プラグをコンセントに差し込みます。
- ●セレクトスイッチを通常の位置にします。

1 冷暖切替つまみを
「冷房」にします。

2 タイマー切替つまみを
「連続」にします。

3 運転／停止ボタンを
押します。
このとき本体の運転ランプが点灯します。
さわやかセーブ運転にしたいとき
（☞15ページ）
タイマーをお使いになるとき
（☞13ページ）

4 室温設定ボタンを
押し、お好みの温度にします。
ボタンを1回押すごとに1℃ずつ設定温度表示が変化します。
設定温度範囲

上限	30℃
下限	16℃

5 風量切替つまみを
お好みの位置にします。
自動にすると室温と設定温度の差によって風量は自動的に切り替わります。
（☞15ページ）

停止 運転／停止ボタンを
もう一度押します。

冷房運転時のご注意

冷房運転中、室内温度が異常に低いとき、
またはエアフィルターの目づまりによって
風量が著しく減少したときなど熱交換器が凍結し破損するのを防止するため保護装置により、一時冷房運転が停止することがあります。

操作のしかた　マイコンドライ運転のしかた

お部屋の湿気をとりたいとき

準備
- 電源プラグをコンセントに差し込みます。
- セレクトスイッチを通常の位置にします。

1 冷暖切替つまみを「ドライ」にします。

2 タイマー切替つまみを「連続」にします。

3 運転／停止ボタンを押します。
このとき本体の運転ランプが点灯します。
さわやかセーブ運転にしたいとき
（☞15ページ）
タイマーをお使いになるとき
（☞13ページ）

4 室温設定ボタンを押し、お好みの温度にします。
ボタンを1回押すごとに1℃ずつ設定温度表示が変化します。
設定温度範囲

上限	30℃
下限	16℃

5 風量切替つまみをお好みの位置にします。
自動にすると室温と設定温度の差によって風量は自動的に切り替わります。
（☞15ページ）

停止 運転／停止ボタンをもう一度押します。

マイコンドライ時のご注意

マイコンドライ運転中、室内温度が異常に低いとき、またはエアフィルターの目づまりによって風量が著しく減少したときなど熱交換器が凍結し破損するのを防止するため保護装置により、一時運転が停止することがあります。

マイコンドライ運転について

冷暖切替つまみを「ドライ」の位置にし運転すると室温の変化により、下図のような運転に切り替わります。
室温が設定温度＋2℃より高いときには冷房運転になり、室温が設定温度＋2℃以下のときには室温をあまり下げずに湿気をとるマイコンドライ運転になります。室温が15℃以下に下がったときには運転を停止し、室温を監視する監視運転となります。

凍結防止運転について

冬期エアコン停止中でも電源（ブレーカー）を切らないようにしてください。
冬期外気温が0℃以下になりますと熱交換器や温水回路、暖房用熱源機の熱交換器の水が凍結し、熱交換器や配管などが破損することがあります。室内温度が約10℃以下になるとエアコンの停止中は、暖房開閉弁を開いて水を循環させ、温水回路などの破損を防止することができます。しかしエアコン停止中他の暖房装置を使った場合には、外気温が0℃以下であっても室内温度が10℃を超えていると、暖房開閉弁は開きません。このため水が循環せず凍結防止を行うことができませんので他の暖房装置を使う場合にはエアコンを暖房運転してください。

機器コード							[illegible]		通し番号		訂正番号
9	0	0	9	2	1	8	1	3	0	8	1

操作のしかた

タイマーの使いかた

- このエアコンは、つぎの3種類のタイマー運転ができます。
- このタイマーは時計式ですので時刻表示を必ず現在時刻に合わせてお使いください。

運転区分	こんなときにお使いください。
切タイマー	おやすみ時など自動的にエアコンを停止させたいとき
入タイマー	おめざめ前や帰宅前に自動的にエアコンを運転させたいとき
プログラムタイマー	毎日同じ時刻に運転・停止させたいとき

1 あらかじめお好みの運転にします。（☞8～11ページ）

2 現在時刻・切時刻・入時刻を合わせます。（☞14ページ）

3 タイマー切替つまみを「連続」以外のお望みの位置にします。

解除 タイマー切替つまみを「連続」にします。

- タイマー運転信号はリモコンから送りますので、リモコン送信部の前に障害物などを置かないでください。
  タイマー運転中においても時刻表示は現在時刻を表示します。
- 運転中にタイマー時刻を確認したいときは
  時刻セットボタンを押すごとに時刻表示が右図の順序で点滅します。しばらくすると時計表示に変わります。

操作のしかた

時刻調整はタイマー切替つまみの位置に関係なく調整できます。

切時刻の合わせかた

（例）午後11時30分（23：30）に運転を停止させたいとき

操作内容	表示部の状態
❶時刻セットボタンを 1回押し、切タイマーと時刻を点滅させます。	点滅 切 タイマー 0:00
❷時刻調整 ・時送りボタンを押して「23」に合わせます。 ・分送りボタンを押して「30」に合わせます。 調整後しばらくすると表示がタイマー時刻から時計表示に変わります。	点滅 切 タイマー 23:30

入時刻の合わせかた

（例）午前7時10分に運転させたいとき

操作内容	表示部の状態
❶時刻セットボタンを 2回押し、入タイマーと時刻を点滅させます。	点滅 入 タイマー 0:00
❷時刻調整 ・時送りボタンを押して「7」に合わせます。 ・分送りボタンを押して「10」に合わせます。 調整後しばらくすると表示がタイマー時刻から時計表示に変わります。	点滅 入 タイマー 7:10

現在時刻の合わせかた

（例）午後9時10分（21：10）の合わせかた

操作内容	表示部の状態
❶時刻セットボタンを 3回押し、時刻表示を点滅させます。	点滅 0:00
❷時刻調整 ・時送りボタンを押して「21」に合わせます。 ・分送りボタンを押して「10」に合わせます。 調整後しばらくすると、点滅表示から点灯表示に変わります。	点滅 21:10

プログラムタイマーについて

- 切時刻・入時刻の両方を合わせてください。
- 切時刻と入時刻を同じ時刻に合わせた場合、切入タイマーおよびエアコン本体のタイマーランプは点灯しますが、連続運転になります。

さわやかセーブ運転のしかた

1 あらかじめお好みの運転にします。（☞8～11ページ）

2 さわやかセーブボタンを押します。（★）が点灯します。

解除 さわやかセーブボタンをもう一度押します。（★）が消えます。

❶ 設定温度が図のように変わり、節約運転を行います。
❷ お部屋の温度が設定温度になると室内ファンは冷房、暖房時、送風を停止します。
❸ 運転／停止ボタンや切タイマーでエアコンを停止した場合には、さわやかセーブ運転は解除されます。

風量切替について

風量切替つまみは、自動・強・中・弱の４段階に切り替えられます。

● 「自動」の位置にしておくと

	室温と設定温度との差		風量
暖房時	設定温度より低い	1℃以上	強
		1℃未満	中
	設定温度より高い		停止
冷房時	設定温度より高い	2℃以上	強
		1℃以上、2℃未満	中
		1℃未満	弱
	設定温度より低い		微

マイコンドライ時、室温が設定温度＋2℃より低い場合は弱・微風のくり返し運転したり、停止したりします。

取扱説明書	室内機 DC－18UEF－T DC－22UEF－T DC－35UEF－T	室外機 DCS－18SF DCS－22SF DCS－35SF－K	DCS－282F－3 DCS－452F－2K DCS－633F－3K

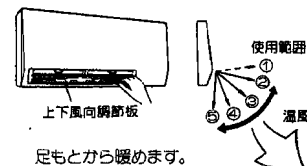
上下風向調節

上下風向調節板の右側を持って上下に動かすことにより上・下方向の風向調節ができます。

暖房運転時

足もとから暖めます。

冷房・マイコンドライ運転時

ご注意

冷房運転時に上下風向調節板が「下向き」の範囲にあると吹出口付近に露が付着することがあります。

左右風向調節

左右風向調節羽根を持って左右に動かすことにより、左右方向の風向調節ができます。

ご注意

高い湿度で左右風向調節羽根を大きく曲げて冷房運転しますと、吹出口付近に露が付着したり、滴下することがあります。その場合はまっすぐの位置でご使用ください。

使用上のご注意

使用上注意していただきたいこと

1　冷房用室外ユニット吹出口について	①温風が出ますので、動植物のそばに冷房用室外ユニットは置かないでください。 ②吸込口や吹出口に、袋などをかぶせたり、密閉状態になるようなカバーをしたまま使用しないでください。
2　雷時	激しい雷により、一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。 電源プラグをコンセントから抜きますと損傷を防止できます。
3　機器の移設時	お買い上げの販売店か、最寄りの「東京ガス」へご連絡ください。
4　停電時	（停電時、この機器はご使用できません。） ご使用中、万一停電したり、誤って電源プラグを抜き、運転を停止させてしまったときは、通電後、もう一度運転操作を行ってください。
5　音響機器使用時	ステレオ・ラジオなどを近くで使用すると雑音が入ることがあります。
6　異常時	異常と思われたときは、20,21ページの「故障かな？と思ったら」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店または最寄りの「東京ガス」にご連絡ください。
7　電源プラグによる運転・停止時	プラグの抜き差しによる運転は感電や過熱の原因になります。
8　電源プラグの差し込み時	プラグにゆるみがありますと漏電や過熱の原因になります。
9　機器を洗う時	機器を洗う時、水をかけないでください。感電するおそれがあります。
10　冷房用室外ユニットの吸込口・吹出口について	ファンが高速で回転しており危険です。またふさいだりしますと性能が低下したり運転ができないことがあります。
11　室温調節は過度に上げ下げしない注意	特に身体のご不自由な方や、お子さま、お年寄りなどがお使いの場合は、周囲のかたが常に注意して快適な室温に調節してあげてください。
12　他の燃焼器具などを使用するとき	ときどき換気して室内の空気を入れ替えます。

取扱説明書	室内機 DC−18UEF−T DC−22UEF−T DC−35UEF−T	室外機 DCS−18SF DCS−22SF DCS−35SF−K	DCS−282F−3 DCS−452F−2K DCS−633F−3K

使用上のご注意

特に注意していただきたいこと

1　冷房用室外ユニットの吹出口や空気吸込口をふさいだり物を入れないでください。	紙、布、異物などを温風吹出口や空気吸込口に入れたりふさいだりしないでください。大変危険です。
2　他の目的に使用しないでください。	衣類などの乾燥に使用しないでください。
3　使用電源についてご注意ください。	機器（銘板）に表示してある電源（電圧、周波数）以外の電源では使用しないでください。

■ 運転条件

エアコン[illegible]の条件で運転してください。
[illegible]運転ができないことがあります。

[illegible]	室外温度…約21℃以上　43℃以下 室内温度…約21℃以上　32℃以下 室内湿度…約80%以下 つゆどきなど湿度の高いとき長時間運転するとエアコンの表面に露がつき、滴下することがあります。
マイコンドライ運転	室外温度…約15℃以上　43℃以下 室内温度…約15℃以上　32℃以下 室内湿度…約80%以下 つゆどきなど湿度の高いとき長時間運転するとエアコンの表面に露がつき、滴下することがあります。

• 安全のために必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

室内ユニットの点検・手入れ

本体・リモコンの掃除

● やわらかい布でからぶきしてください。

● 本体の汚れがひどい場合は、40℃以下の水で汚れをふきとってください。（リモコンは水を使わず、からぶきをしてください。）

● ベンジン、シンナー、みがき粉などは変形したり割れたりすることがありますのでお使いにならないでください。

エアフィルターの掃除

● 約2週間に一度掃除してください。

① とってを持って、起こしてから下に引いてください。

② 掃除機をお使いになるか軽くたたいてください。汚れのひどいときは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯か水で洗うと効果があります。
洗ったあとは、よくすすぎ日陰で乾かしてください。

③ 掃除してもとどおり取り付けます。

冷房用室外ユニットの点検・手入れ

■点検・手入れの際のご注意

● 安全装置および電気回路は絶対に分解しないでください。

■日常の点検

● 機器の外観に異常は見られませんか。

取扱説明書 室内機 DC−18UEF−T DC−22UEF−T DC−35UEF−T 室外機 DCS−18SF DCS−22SF DCS−35SF−K DCS−282F−3 DCS−452F−2K DCS−633F−3K

次のことを調べてください

もう一度お調べください。

症状	原因
運転しないとき	● 停電ではありませんか。 ● セレクトスイッチが全停止になっていませんか。 ● 電源プラグがはずれていませんか。 ● 電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ● リモコンの電池が切れていませんか。 ● タイマーがセットされていませんか。
よく冷えない よく暖まらないとき	● 室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか。 ● ドアや窓が開いていませんか。 ● エアフィルターにホコリやゴミがつまっていませんか。 ● 上下風向調節板は適正な位置になっていますか。 ● 設定温度は適正ですか。 ● 風量切替つまみが「弱」になっていませんか。 ● 温風吹出口の前方に障害物があったりしていませんか。

次のような現象は故障ではありません

	現象	説明
冷房時	運転を開始するときや、空温調節器が作動し、運転を再開したとき「シュー」と音がする。	冷房に使用するガス（冷媒）が流れ始めた音で異常ではありません。
冷房時	冷風吹出口から霧を吹き出す。	室内の温度条件によって起こることがありますが異常ではありません。
冷房時	冷風吹出口の回りに水（ドレン）が付く。	使用条件によって冷風吹出口の回りに水滴が付く場合がありますので、ぞうきんなどでふき取ってください。
冷房時	3分間保護タイマーが付いています。	運転を停止後すぐに運転しても冷房用室外ユニットは約3分間運転しません。
冷房時	初めて運転したときやシーズン始めに部屋内ににおいがすることがある。	内部の部品などに付着している油やホコリが吹き出てくるためです。しばらく換気しながら使用ください。

次のような場合は直ちに運転を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店または最寄りの「東京ガス」へご連絡ください。

	●電源プラグやコードが異常に熱いときや、コードの被覆の破れがあるとき。		●誤まって異物や水を入れてしまったとき。
	●ブレーカやヒューズがたびたび切れるとき。		

以上の方法で点検し、なお、異常のあるときや、おわかりにならないときはお買い上げの販売店または最寄りの「東京ガス」にご連絡ください。
不完全な処理は事故のもとになります。

長期間運転しない場合

❶晴れた日に半日ほど室内ユニットを送風運転にして内部をよく乾燥させてください。
設定温度を「30」にし、冷房運転すると送風になります。（室温が30℃をこえますと冷房運転になります。）
❷エアフィルターは掃除してからもとどおりエアコンに取り付けておいてください。
❸電源プラグをコンセントから抜いてください。
冬など凍結のおそれのある期間では電源（ブレーカ、電源プラグ）は切らないでください。
（☞12ページ）
❹冷房用室外ユニットにサービスカバーをかぶせてください。

取扱説明書	室内機 DC−18UEF−T DC−22UEF−T DC−35UEF−T	室外機 DCS−18SF DCS−22SF DCS−35SF−K	DCS−282F−3 DCS−452F−2K DCS−633F−3K

サービスを依頼される前に

①まず、20〜21ページの「故障かな？と思ったら」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店または最寄りの「東京ガス」にご連絡ください。
②アフターサービスをお申しつけのときは、次のことをお知らせください。
1．お客様名、住所、電話番号、道順（付近の目印等）
2．品　名……例：DC-18UEF-T
3．現　象（できるだけ詳しく）
4．訪問ご希望日

保証について

①この商品は保証書を別途添付しております。保証書はお買い求めの販売店でお渡しいたします。
②必ず「販売店名・購入日」等の記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
③無料修理期間経過後の故障修理については、故障修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

補修用性能部品の最低保有期間は、当製品の製造打切後10年間となっています。
なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

■室内ユニット　DC-18UEF-T型 DC-22UEF-T型

寸法図

仕　様

型			式	DC-18UEF-T型	DC-22UEF-T型
種			類	壁掛型（セパレート型）	
機			能	冷暖兼用	
冷暖房標準適室				5〜8畳	6〜10畳
電気特性	電	源		単相100V　50Hz	
	冷房	消費電力	W	20	30
		運転電流	A	0.22	0.33
	暖房	消費電力	W	24	35
		運転電流	A	0.26	0.37
性能	冷房能力		kcal/h	1,600	2,000
	暖房能力		kcal/h	2,500（2.0ℓ/min60deg）	3,000（2.0ℓ/min60deg）
	風量		㎥/min	6.5	7.9
	除湿量		ℓ/h	1.0	1.25
	騒音		ホン	36	40
外形寸法	高さ		mm	360	
	幅		mm	800	
	奥行		mm	153	
製品質量			kg	10	10
付属品				たて桟(2)、ウォールキャップ(2)、フレアナット(2) リモコン(1)、リモコン取付具(1)、乾電池(2)、	

●梱包に表示してある型式の後の記号は色記号です。

取扱説明書	室内機 DC−18UEF−T DC−22UEF−T DC−35UEF−T	室外機 DCS−18SF DCS−22SF DCS−35SF−K	DCS−282F−3 DCS−452F−2K DCS−633F−3K

■冷房用室外ユニット　DCS-18SF型 DCS-22SF型

寸法図

仕　様

型		式	DCS-18SF型	DCS-22SF型
種		類	セパレート型	
機		能	冷房専用	
電気特性	電源		単相100V　50Hz	
	消費電力	W	480	630
	運転電流	A	5.3	7.0
	始動電流	A	29	38
	力率	%	91	91
外形寸法	高さ	mm	525	
	幅	mm	790	
	奥行	mm	200+20（吹出口）	
騒音		ホン	42	43
製品質量		kg	26	27.5
付属品			サービスカバー(1)	

寸法図と仕様

■冷房用室外ユニット（マルチ型）　DCS-282F-2型

寸法図

仕　様

型 式	DCS-282F-2型	
種 類	セパレート型	
機 能	冷房専用	
電 源	単相100V 50Hz	
組合わせ室内機	DC-18UEF-T型	DC-22UEF-T型
性能 1台運転の場合 冷房能力 kcal/h	1,800×1	2,000×1
消費電力 W	720	730
運転電流 A	7.7	7.8
力率 %	94	94
2台運転の場合 冷房能力 kcal/h	1,150×2	1,250×2
消費電力 W	770	
運転電流 A	8.2	
力率 %	94	
始動電流 A	42	
外形寸法 高さ mm	495	
幅 mm	750	
奥行 mm	226＋20（吹出口）	
騒音 ホン	44	
製品質量 kg	35	
付属品	サービスカバー(1)、エアパージ用サービス缶(2)	

取扱説明書	室内機 DC−18UEF−T DC−22UEF−T DC−35UEF−T	室外機 DCS−18SF DCS−22SF DCS−35SF−K	DCS−282F−3 DCS−452F−2K DCS−633F−3K

寸法図と仕様

■冷房用室外ユニット（2室マルチ型）　DCS-452F-2K型

寸法図

仕　様

型 式	DCS-452F-2K型	
種 類	セパレート型	
機 能	冷房専用	
電 源	単相200V 50Hz	
組合わせ室内ユニット	DC-18UEF-T型	DC-22UEF-T型
性能 1台運転の場合 冷房能力 kcal/h	1,800×1	2,000×1
消費電力 W	630	645
運転電流 A	3.3	3.4
力率 %	95	95
2台運転の場合 冷房能力 kcal/h	1,800×2	2,000×2
消費電力 W	1,290	
運転電流 A	6.8	
力率 %	95	
始動電流 A	21×2	
外形寸法 高さ mm	630	
幅 mm	830	
奥行 mm	285＋20（吹出口）	
騒音 ホン	49	
製品質量 kg	59	
付属品	サービスカバー(1)	

寸法図と仕様

■室内ユニット　DC-35UEF-T型

寸法図

900　360　15　22　68　53　17　54　165　8　58　12　60　155　56　15

仕　様

型			式	DC-35UEF-T型
種			類	壁掛型（セパレート型）
機			能	冷暖兼用
冷暖房標準適室				10〜15畳
電気特性	電	源		単相100V　50Hz
	冷房	消費電力	W	40
		運転電流	A	0.40
	暖房	消費電力	W	44
		運転電流	A	0.44
性能	冷房能力		kcal/h	3,150
	暖房能力		kcal/h	3,900(2.0ℓ/min　60deg)
	風量		㎥/min	10.0
	除湿量		ℓ/h	1.8
	騒音		ホン	45
外形寸法	高さ		mm	360
	幅		mm	900
	奥行		mm	165
製品質量			kg	14
付属品				たて桟(2)、ウォールキャップ(2)、フレアナット(2) リモコン(1)、リモコン取付具(1)、乾電池(2)、

●梱包に表示してある型式の後の記号は色記号です。

■冷房用室外ユニット　DCS-35SF-K型

寸法図

750　530　20　250　60　94　17

6-φ3.1穴
（屋根取付用穴）
吸込口
吸込口
細管側
サービスバルブ
φ6.35 (1/4")
太管側
サービスバルブ
φ12.70 (1/2")
アース用ネジ

仕　様

型			式	DCS-35SF-K型
種			類	セパレート型
機			能	冷房専用
電気特性	電	源		単相200V　50HZ
	消費電力		W	1,210
	運転電流		A	6.6
	始動電流		A	38
	力率		％	91
外形寸法	高さ		mm	530
	幅		mm	750
	奥行		mm	250＋20（吹出口）
騒音			ホン	49
製品質量			kg	36
付属品				サービスカバー(1)

寸法図と仕様

■冷房用室外ユニット（3室マルチ型）　DCS-633F-3K型

寸法図

仕　様

型式		DCS-633F-3K型				
種類		セパレート型				
機能		冷房専用				
電源		単相200V　50Hz				
1台運転　組合わせ室内ユニット		18クラス	22クラス	35クラス		
1台運転　冷房能力	kcal/h	1,800	2,000	3,150		
1台運転　消費電力	W	790	810	1,220		
1台運転　運転電流	A	4.2	4.3	6.7		
1台運転　力率	%	94	94	91		
2台運転　組合わせ室内ユニット		18+18クラス	18+22クラス	22+22クラス	18+35クラス	22+35クラス
2台運転　冷房能力	kcal/h	1,150×2	1,150+1,250	1,250×2	1,800+3,150	2,000+3,150
2台運転　消費電力	W	810			2,050	
2台運転　運転電流	A	4.3			11.3	
2台運転　力率	%	94			91	
3台運転　組合わせ室内ユニット		18+18+35クラス	18+22+35クラス	22+22+35クラス		
3台運転　冷房能力	kcal/h	1,150×2+3,150	1,150+1,520+3,150	1,250×2+3,150		
3台運転　消費電力	W	2,080				
3台運転　運転電流	A	11.4				
3台運転　力率	%	91				
外形寸法　高さ	mm	630				
外形寸法　幅	mm	830				
外形寸法　奥行	mm	285+20（吹出口）				
騒音	ホン	52				
製品質量	kg	65				
付属品		サービスカバー(1)、エアパージ用サービス缶(3)				

アドレススイッチについて

1室に1台の室内ユニットを設置し、混信のない場合は調整する必要はありません。

数台（3台まで）の室内ユニットとリモコンの信号が混信しないように送信、受信の信号を区別できるようにしてあります。それがアドレススイッチです。
室内ユニットには受信用、リモコンには送信用のアドレススイッチがあります。
送信用、受信用のアドレススイッチを合わせることにより機能を発揮します。

アドレススイッチの位置

室内ユニット

（リモコンのスイッチが右図の位置であれば、どの位置でも動作します。）

本体右下とびらの奥にあります。…DC-18UEF-T型 DC-22UEF-T型の場合

本体右下表示部の下にあります。…DC-35UEF-T型

リモコン

裏ぶたをはずし電池をはずした状態

図は工場出荷時のスイッチの位置を示しています。

アドレススイッチの合わせかた

1室に3台室内ユニットを据え付けた場合		室内ユニットA、B、Cをそれぞれのリモコンで操作する場合	室内ユニットA、B、Cを1個のリモコンで全部操作する場合※2
本体の種類	本体のアドレススイッチの位置	リモコンのアドレススイッチの位置	
Aユニット	※1 ON OFF ON OFF 1 2	ON OFF ON OFF 1 アドレス 2	ON OFF ON OFF 1 アドレス 2
Bユニット	ON OFF ON OFF 1 2	ON OFF ON OFF 1 アドレス 2	
Cユニット	ON OFF ON OFF 1 2	ON OFF ON OFF 1 アドレス 2	

※1．本体のアドレススイッチを右図のように合わせた場合Aユニットの場合と同じ働きになります。（ON OFF ON OFF 1 アドレス 2）

※2．リモコンの到達距離によっては受信できない室内ユニットが発生することもあります。
この場合は動作しなかった室内ユニットの受信部にできるだけリモコンを近づけ、その室内ユニットだけ動作させてください。

機器コード	情報番号	通し番号	訂正番号
9009218	13	17	1

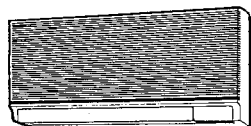
取扱説明書

DC-18UEF-T型
DC-22UEF-T型
DC-35UEF-T型
DC-45UEF-T型 セパレート型エアコン

組合わせる室外ユニット型式

室内ユニット	DC-18UEF-T	DC-22UEF-T	DC-35UEF-T	DC-45UEF-T
冷房用室外ユニット	DCS-18SF DCS-18SA-C DCS-18SB-T	DCS-22SF DCS-22SA-C DCS-22SB-T	DCS-35SF-K DCS-35SA-CK	DCS-45SF-K
（2室マルチ型）	DCS-282F-2		—	—
	DCS-452F-2K		—	
（3室マルチ型）	DCS-633F-3K			

このたびは東京ガスのセパレート型エアコンをお買い上げくださいましてありがとうございます。

- ご使用前にこの取扱説明書をお読みいただき正しくご使用ください。
- この取扱説明書を紛失されたときは、機器の型式名と製造年月を確かめ、お買い求めの販売店にご相談ください。

目　次

TOKYO GAS

PL法対応

安全にお使いいただくために

安全に関する重要な内容ですので
よくお読みのうえ、
必ずお守りください。

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの「取扱説明書」および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。

⚠注意　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が負傷を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

■絵表示については次のような意味があります。

一般的な注意　　一般的な注意

手を触れるな　　必ず行う

アースを接続せよ　　電源プラグを抜く

回転物注意

⚠警告

機器の設置（および付帯工事）について

- 機器の設置・移動および付帯工事はお買いあげの販売店に依頼し、安全な場所に正しく設置して使用してください。
- 可燃性ガスの漏れるおそれのある場所への設置は行わないでください。
  万一ガスが漏れてユニットの周囲にたまると、爆発・火災の原因になることがあります。

禁　止

使用上のご注意

- 冷風・温風を直接長時間体に当てない
  長時間冷温風を身体に直接当てたり、冷やしすぎないようにしてください。
  体調悪化・健康障害の原因になります。

禁　止

- 空気の吹出口や吸込口に指や棒等を入れない。
  内部でファンが高速回転しているため、ケガの原因になります。
  特に小さなお子様にはご注意ください。

回転物注意

低温やけどに注意

禁　止

- 温風の直接当る場所での就寝禁止
  低温風でも連続的に当ると低温やけどの原因になります。
  特に次のような方が使用する場合は、まわりの人が注意してあげることが必要です。
  ＊乳幼児、お年寄り、病人など自分の意思で体を動かせない方
  ＊疲労の激しいとき、飲酒したとき
  ＊皮膚の弱い人

安全にお使いいただくために

⚠警告

電気事故防止のために（電源コード（本体付きまたは別売）を使用の場合）

禁　止

- 電源プラグは必ず機器専用のコンセントへ
  電源コードは、途中で接続したり延長コードを使用することは絶対にしない。
  感電・火災の原因になります。
  電源プラグは必ず機器専用のコンセントに直接差し込んでください。

禁　止

- 電源コードは改造したり破損しない
  電源コードは、改造したり、重いものを乗せたり、加熱したり、引っ張ったりしないでください。
  発熱や発火の原因になります。
  電源プラグは必ず機器専用のコンセントに直接差し込んでください。

- 電源プラグの差し込みは確実に
  電源プラグにほこりが付着していたり、差し込みがゆるいと感電・火災の原因になります。

確実に差し込む

- 電源プラグで停止をしない
  電源プラグを抜いたり、電源コードを引っ張ったりすることにより機器の停止をしないでください。
  プラグやコンセントがいたみ、感電・火災の原因になります。

禁　止

異常時の注意

- 異常時（こげ臭い等）は運転を停止し、ブレーカーを切るか、電源プラグ（電源コード使用の場合）をコンセントから引き抜いてください。
- 地震、火災などの緊急の際はあわてずに運転を停止してください。

プラグをコンセントから抜く

火災予防のために

- 機器の周囲にスプレー缶を置かない
  熱でスプレー缶の圧力が上り、爆発するおそれがあります。
- 引火のおそれのあるものは使用しない
  機器の周辺では、ガソリン・ベンジンなど引火のおそれのあるものは使用しない。火災の原因になります。

禁　止

⚠注意

使用上のご注意

- こまめに換気
  燃焼機器と一緒に運転するときは、こまめに換気してください。
  換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。

換気をする

- 燃焼機器に風を当てない
  エアコンの風が直接当たるところに燃焼機器を置かない。
  燃焼機器の不完全燃焼の原因になることがあります。

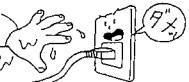
禁　止

⚠注意

- 機器の上に乗らない
  機器の上に乗ったり、物をのせたりしないでください。
  落下・転倒により、ケガの原因になることがあります。

禁　止

- 濡れた手で、電源プラグ（電源コード使用の場合）をさわらないでください。感電のおそれがあります。

禁　止

- 電源プラグ（電源コード使用の場合）の抜き差しは、電源プラグを持って行ってください。
  引っ張って抜くと芯線の一部が断線して発熱・火災の原因になることがあります。

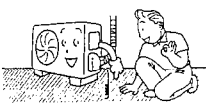
禁　止

凍結予防について

- 水の凍結による機器の破損を予防するため、緊急の場合以外は電源を切らないでください。
  ブレーカーを切ったり、電源プラグ（電源コード使用の場合）を抜いたり、ガス栓を閉めると作動しません。

電気事故防止のために

- 必ずアース工事をする
  アースがない場合、帯電した機器表面に手を触れると、電気を感じることがあります。
  また、アースはガス管、水道管、避雷針、電話アース線には絶対に接続しないでください。
  アースが不完全ですと、感電の原因となることがあります。

アースを接続せよ

施工上のご注意

- 設置場所によっては漏電ブレーカーの取り付けが必要です。お買い上げの販売店またはガス事業者に相談してください。
  漏電ブレーカーが取り付けられていないと感電の原因になることがあります。
- ドレンホースは、確実に排水するように配管してください。
  不確実な場合は屋内に浸水し、家財等を濡らす原因になることがあります。
- 動植物には直接風を当てない
  動植物に直接風が当たる場所には設置しないでください。
  動植物に悪影響をおよぼすことがあります。

禁　止

- 機器の上に花ビン、植木鉢等水の入った容器を乗せないでください。
  塗装がさびて、機器内部に浸水して電気絶縁が劣化し、故障・感電の原因になることがあります。

禁　止

機器コード	情報番号	通し番号	訂正番号
9009218	13	18	1

⚠注意

●他の目的に使用しない
この機器は人の居室用です。精密機器・食品・動植物・美術品の保存等特殊用途には使用しないでください。品質低下の原因になることがあります。

禁止

●掃除のときは停止
エアコンを掃除するときは必ず運転を停止にし、電源プラグ(電源コード使用の場合)も抜いてください。
このときファン停止を確認してください。
内部でファンが高速回転しているため、ケガの原因になることがあります。

停止する

●エアコンを水洗いしないでください。
故障・感電の原因になることがあります。

禁止

禁止

●室外ユニットの据付台を確認
長期使用で据付台等がいたんでいないか注意してください。いたんだ状態で放置するとユニットの転倒につながりケガ等の原因になることがあります。

リモコンご使用上の注意

●リモコンに水などをかけたり、分解などのいたずらをしないでください。
誤動作や故障の原因となります。

禁止

お願い

設置状態の確認

●機器の設置にあたって、次の項目をチェックしてください。
①機器は水平なところ(確実に設置できるところ)に設置してある。
②機の下など落下物による危険の心配がない。
③足場などを組まなければメンテナンスができない高所に設置されていない。
④近隣の家が騒音(運転音など)で迷惑にならない場所に設置してある。

指定の付属品以外は使用しない

●この機器用の付属品、あるいは指定のもの以外は使用しないでください。
故障や事故の原因となることがあります。

乾電池交換時の注意

●リモコン(コードレスリモコン使用の場合)の乾電池は、新しいものと古いものなど、違う種類の乾電池を混ぜて使用しないでください。
挿入方向も間違えないでください。

禁止

雷が鳴ったときは

●雷による一時的な過電流で、電子部品を損傷することがありますので、雷が鳴ったときはすみやかに運転を停止しブレーカーを切るか、電源プラグ(電源コード使用の場合)をコンセントから抜いてください。

プラグを
コンセントから抜く

機能と特長

1 暖房に温水を使用していますのでマイルド暖房ができます。

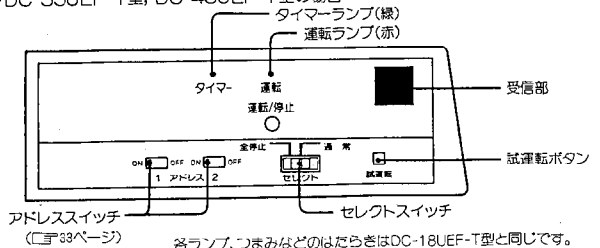
2 自動運転
●ボタンひとつでその時の室温を感知し、運転コース(暖房・冷房・ドライ)・温度・風量を自動的に選び運転を行います。

3 ワイヤレスリモコン
●離れた場所から操作できます。
●固定したい場合は、固定金具で操作しやすい場所に取り付けできます。
●温度の表示または時刻を表示します。

4 プログラムタイマー
●「入」、「切」が同時にセットでき、毎日同じ時刻に運転・停止させることができます。

5 さわやかセーブ運転
●就寝中の冷えすぎ、暖めすぎを自動的にセーブ、健康で経済性を考えたさわやかセーブ運転ができます。

6 HA端子付
●テレコントロールシステムにより、電話で運転・停止ができます。

7 リモートフラップ……DC-45UEF-T型の場合
●お好みの風向きをリモコンで操作できます。
●運転中、フラップ(上下風向調節板)が自動的に設定位置へ移動。停止すると、フラップは自動的に閉じます。

機器コード	情報番号	通し番号	訂正番号
9009218	13	19	1

各部の名称とはたらき

リモコン

図は説明のためすべてを表示させた状態にしてあります。
通常は該当部のみ表示します。

各部の名称とはたらき

リモコン表示部

運転/停止ボタンを押さないとなにも表示しません。

図は説明のためすべてを表示させた状態にしてあります。
通常は該当部のみ表示します。

リモコンの取り扱いかた

リモコンの取り扱いについて

● エアコン本体からの風が直接当たるところに置かないでください。

● リモコンを投げたり、落としたりしないでください。また、水などがかからないようにしてください。

● 直接日光のあたる所や、ストーブなどの近く、その他、熱影響の大きいところに置かないでください。

● 電子式瞬時点灯方式（ラピッドスタート方式）、またはインバーター方式の蛍光灯がある部屋では信号を受け付けない場合があります。

機器コード	情報番号	通し番号	訂正番号
9009218	13	20	1

リモコンの取り扱いかた

電池の交換のしかた

このリモコンに使用する電池は

●単四形アルカリ電池1.5Vを2個使用します。

①リモコンの裏ぶたをはずす

●リモコン裏ぶたを矢印方向にずらして上に開きます。

②電池を入れかえる

●古い電池と新しい電池を入れかえます。（電池は2本とも取りかえ、必ず⊕⊖の表示通りに入れてください。）

③ACLボタンを押してから、裏ぶたを取り付ける

●リモコンの裏ぶたをもと通りに取り付けます。

④現在時刻、入時刻、切時刻いずれも 0:00 表示となります。あらためて時刻セットをしなおしてください。（☞13ページ参照）

リモコンの電池がなくなったり、リモコンを紛失された時は

●次の手順で応急的な運転ができます。

①本体表示部「運転／停止ボタン」を押して「運転」にします。（☞3ページ参照）

●運転は「自動運転」または前回の運転になります。

②「運転／停止ボタン」をもう一度押すと、エアコンは停止します。

ご注意

●送信ランプが点灯しなくなったとき・受信が不安定になったとき・エアコン本体に近よらないと作動しないときは、電池を取り替えてください。

●電池は、古いものや、種類のちがうものとまぜて使わないでください。

●電池の漏液による故障をさけるため、長時間使用されない場合は電池を全部取り出しておいてください。

操作のしかた　自動運転のしかた

運転／停止ボタンを押すと、その時の室温を感知して運転コース、温度、風量を自動的に選んで運転します。

準備
●電源プラグをコンセントに差し込みます。
●セレクトスイッチを通常の位置にします。

1 冷暖切替つまみを「自動運転」にします。
（暖房の場合、暖房用熱源機をエアコン室内ユニットで運転・停止できない型式では暖房用熱源機を運転し、温水を流します。）

2 タイマー切替つまみを「連続」にします。

3 運転／停止ボタンを押します。（下表の運転をします。）

停止 運転／停止ボタンをもう一度押します。

自動運転時の設定内容

●運転開始時の室温によって運転コースと設定温度、設定風量はつぎのようになります。

運転開始時の室温	自動設定プログラム		
室内	運転コース	設定温度	設定風量
30℃以上	冷房	27℃	室温と設定温度の差により自動的に風量を変えます。
28〜29℃	冷房	26℃	
26〜27℃	冷房	25℃	
22〜25℃	マイコンドライ	24℃	
21℃以下	暖房	24℃	

●お好み温度メモリーについて
プログラムの設定温度をお好みに応じて±2℃の範囲で変更し、記憶させることができます。自動運転中に室温設定ボタンを押して変更してください。

自動運転時のご注意

●自動運転の設定内容がご希望に合わないとき、冷暖切替つまみを切り替えて「暖房」「マイコンドライ」「冷房」運転を選んで運転してください。

●自動運転でセットされた内容は、停止後2時間は記憶しています。ただし、リモコンの電池を入れ替えた場合などは記憶は解除されます。

操作のしかた　暖房運転のしかた

準備
●電源プラグをコンセントに差し込みます。
●セレクトスイッチを通常の位置にします。

1 冷暖切替つまみを「暖房」にします。
（暖房用熱源機をエアコン室内ユニットで運転・停止できない型式では暖房用熱源機も運転し、温水を流します。）

2 タイマー切替つまみを「連続」にします。

3 運転／停止ボタンを押します。
このとき本体の運転ランプが点灯します。
さわやかセーブ運転にしたいとき（☞15ページ）
タイマーをお使いになるとき（☞13ページ）

4 室温設定ボタンを押し、お好みの温度にします。
ボタンを1回押すごとに1℃ずつ設定温度表示が変化します。
設定温度範囲

上限	30℃
下限	16℃

5 風量切替つまみをお好みの位置にします。
自動にすると室温と設定温度の差によって風量は自動的に切り替わります。（☞15ページ）

停止 運転／停止ボタンをもう一度押します。

暖房運転時のご注意

暖房運転にしても暖房用温水温度が低い場合や温水が流れていない場合、室内ファンが停止します。暖房用温水温度が上昇し温水が流れますと自動的に運転されます。

操作のしかた　冷房運転のしかた

準備
●電源プラグをコンセントに差し込みます。
●セレクトスイッチを通常の位置にします。

1 冷暖切替つまみを「冷房」にします。

2 タイマー切替つまみを「連続」にします。

3 運転／停止ボタンを押します。
このとき本体の運転ランプが点灯します。
さわやかセーブ運転にしたいとき（☞15ページ）
タイマーをお使いになるとき（☞13ページ）

4 室温設定ボタンを押し、お好みの温度にします。
ボタンを1回押すごとに1℃ずつ設定温度表示が変化します。
設定温度範囲

上限	30℃
下限	16℃

5 風量切替つまみをお好みの位置にします。
自動にすると室温と設定温度の差によって風量は自動的に切り替わります。（☞15ページ）

停止 運転／停止ボタンをもう一度押します。

冷房運転時のご注意

冷房運転中、室内温度が異常に低いとき、またはエアフィルターの目づまりによって風量が著しく減少したときなど熱交換器が凍結し破損するのを防止するため保護装置により、一時冷房運転が停止することがあります。

機器コード	情報番号	通し番号	訂正番号
9009218	13	21	1

マイコンドライ運転のしかた

お部屋の湿気をとりたいとき

準備
- 電源プラグをコンセントに差し込みます。
- セレクトスイッチを通常の位置にします。

1 冷暖切替つまみを
「ドライ」にします。

2 タイマー切替つまみを
「連続」にします。

3 運転／停止ボタンを
押します。
このとき本体の運転ランプが点灯します。
さわやかセーブ運転にしたいとき
（☞15ページ）
タイマーをお使いになるとき
（☞13ページ）

4 室温設定ボタンを
押し、お好みの温度にします。
ボタンを1回押すごとに1℃ずつ設定温度表示が変化します。
設定温度範囲

上限	30℃
下限	16℃

5 風量切替つまみを
お好みの位置にします。
自動にすると室温と設定温度の差によって風量は自動的に切り替わります。
（☞15ページ）

停止 運転／停止ボタンを
もう一度押します。

マイコンドライ時のご注意

マイコンドライ運転中、室内温度が異常に低いとき、またはエアフィルターの目づまりによって風量が著しく減少したときなど熱交換器が凍結し破損するのを防止するため保護装置により、一時運転が停止することがあります。

マイコンドライ運転について

冷暖切替つまみを「ドライ」の位置にし運転すると室温の変化により、下図のような運転に切り替わります。
室温が設定温度＋2℃より高いときには冷房運転になり、室温が設定温度＋2℃以下のときには室温をあまり下げずに湿気をとるマイコンドライ運転になります。室温が15℃以下に下がったときには運転を停止し、室温を監視する監視運転となります。

凍結防止運転について

冬期エアコン停止中でも電源（ブレーカー）を切らないようにしてください。
冬期外気温が0℃以下になりますと熱交換器や温水回路、暖房用熱源機の熱交換器の水が凍結し、熱交換器や配管などが破損することがあります。室内温度が約10℃以下になるとエアコンの停止中は、暖房開閉弁を開いて水を循環させ、温水回路などの破損を防止することができます。しかしエアコン停止中他の暖房装置を使った場合には、外気温が0℃以下であっても室内温度が10℃を越えていると、暖房開閉弁は開きません。このため水が循環せず凍結防止を行うことができませんので他の暖房装置を使う場合にはエアコンを暖房運転してください。

タイマーの使いかた

- このエアコンは、つぎの3種類のタイマー運転ができます。
- このタイマーは時計式ですので時刻表示を必ず現在時刻に合わせてお使いください。

運転区分	こんなときにお使いください。
切タイマー	おやすみ時など自動的にエアコンを停止させたいとき
入タイマー	おめざめ前や帰宅前に自動的にエアコンを運転させたいとき
プログラムタイマー	毎日同じ時刻に運転・停止させたいとき

1 あらかじめお好みの運転にします。（☞8～11ページ）

2 現在時刻・切時刻・入時刻を合わせます。（☞14ページ）

3 タイマー切替つまみを
「連続」以外のお望みの位置にします。

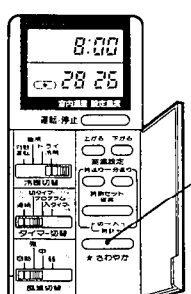
解除 タイマー切替つまみを
「連続」にします。

- タイマー運転信号はリモコンから送りますので、リモコン送信部の前に障害物などを置かないでください。
  タイマー運転中においても時刻表示は現在時刻を表示します。
- 運転中にタイマー時刻を確認したいときは
  時刻セットボタンを押すごとに時刻表示が右図の順序で点滅します。しばらくすると時計表示に変わります。

時刻調整はタイマー切替つまみの位置に関係なく調整できます。

切時刻の合わせかた

（例）午後11時30分（23：30）に運転を停止させたいとき

操作内容	表示部の状態
❶時刻セットボタンを 1回押し、㋖タイマーと時刻を点滅させます。	点滅 ㋖タイマー 0:00
❷時刻調整 ・時送りボタンを押して「23」に合わせます。 ・分送りボタンを押して「30」に合わせます。 調整後しばらくすると表示がタイマー時刻から時計表示に変わります。	点滅 ㋖タイマー 23:30

入時刻の合わせかた

（例）午前7時10分に運転させたいとき

操作内容	表示部の状態
❶時刻セットボタンを 2回押し、入タイマーと時刻を点滅させます。	点滅 入タイマー 0:00
❷時刻調整 ・時送りボタンを押して「7」に合わせます。 ・分送りボタンを押して「10」に合わせます。 調整後しばらくすると表示がタイマー時刻から時計表示に変わります。	点滅 入タイマー 7:10

現在時刻の合わせかた

（例）午後9時10分（21：10）の合わせかた

操作内容	表示部の状態
❶時刻セットボタンを 3回押し、時刻表示を点滅させます。	点滅 0:00
❷時刻調整 ・時送りボタンを押して「21」に合わせます。 ・分送りボタンを押して「10」に合わせます。 調整後しばらくすると、点滅表示から点灯表示に変わります。	点滅 21:10

プログラムタイマーについて

- 切時刻・入時刻の両方を合わせてください。
- 切時刻と入時刻を同じ時刻に合わせた場合、㋖入タイマーおよびエアコン本体のタイマーランプは点灯しますが、連続運転になります。

操作のしかた

さわやかセーブ運転のしかた

1	あらかじめお好みの運転にします。(☞8~11ページ)
2	さわやかセーブボタンを押します。(★)が点灯します。
解除	さわやかセーブボタンをもう一度押します。(★)が消えます。

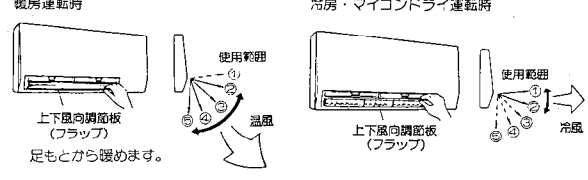
❶ 設定温度が図のように変わり、節約運転を行います。
❷ お部屋の温度が設定温度になると室内ファンは冷房、暖房時、送風を停止します。
❸ 運転／停止ボタンや切タイマーでエアコンを停止した場合には、さわやかセーブ運転は解除されます。

風量切替について

風量切替つまみは、自動・強・中・弱の４段階に切り替えられます。

●「自動」の位置にしておくと

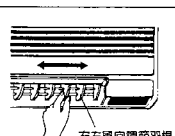
室温と設定温度との差			風量
暖房時	設定温度より低い	1℃以上	強
		1℃未満	中
	設定温度より高い		停止
冷房時	設定温度より高い	2℃以上	強
		1℃以上、2℃未満	中
		1℃未満	弱
	設定温度より低い		微

マイコンドライ時、室温が設定温度＋2℃より低い場合は弱・微風のくり返し運転したり、停止したりします。

上下の風向調節　DC-18UEF-T, DC-22UEF-T, DC-35UEF-T型の場合

上下風向調節板の右側を持って上下に動かすことにより上・下方向の風向調節ができます。

暖房運転時
使用範囲 ①②③④⑤
上下風向調節板（フラップ）
温風
足もとから暖めます。

冷房・マイコンドライ運転時
使用範囲 ①②③④⑤
上下風向調節板（フラップ）
冷風

ご注意　冷房運転時に上下風向調節板が「下向き」の範囲にあると吹出口付近に露が付着することがあります。

DC-45UEF-T型の場合

- 運転中にリモートフラップボタンを押して調節します。
- リモコンで設定しない場合は、自動的に推奨位置に設定されます。

リモートフラップボタン

（一度押すと）— フラップが上下に連続動作をします。

ご注意 ● 冷房、マイコンドライ運転時、高い湿度で２時間以上続けて上下に連続運転すると吹出口付近に露が付着することがあります。

（もう一度押すと）— フラップはその位置で停止します。

ご注意 ● フラップの調節位置については、DC-18UEF-T型の場合の使用範囲でお使いください。
● 使用範囲以外でご使用になりますと、暖房時、暖気が足元まで届かないことがあります。冷房・マイコンドライ時、吹出口付近に露が付着したり、滴下することがあります。
● マイコンが調節位置を記憶し再運転時もフラップは同じ位置になります。ただし、運転状態が切り替ったときには記憶位置は解除され、推奨位置になります。

左右の風向調節

吹出口にある左右風向調節羽根で左右方向の調節ができます。
つゆどきなど湿度の高いとき、左右風向調節羽根を大きく左右に曲げて冷房・マイコンドライ運転しますと、吹出口付近に露が付着したり、滴下することがあります。その場合はまっすぐな位置でご使用ください。

使用上のご注意

使用上注意していただきたいこと

1　冷房用室外ユニット吹出口について	①温風が出ますので、動植物のそばに冷房用室外ユニットは置かないでください。 ②吸込口や吹出口に、袋などをかぶせたり、密閉状態になるようなカバーをしたまま使用しないでください。
2　雷時	激しい雷により、一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。 電源プラグをコンセントから抜きますと損傷を防止できます。
3　機器の移設時	お買い上げの販売店か、最寄りの「東京ガス」へご連絡ください。
4　停電時	（停電時、この機器はご使用できません。） ご使用中、万一停電したり、誤って電源プラグを抜き、運転を停止させてしまったときは、通電後、もう一度運転操作を行ってください。
5　音響機器使用時	ステレオ・ラジオなどを近くで使用すると雑音が入ることがあります。
6　異常時	異常と思われたときは、20, 21ページの「故障かな？と思ったら」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店または最寄りの「東京ガス」にご連絡ください。
7　電源プラグによる運転・停止時	プラグの抜き差しによる運転は感電や過熱の原因になります。
8　電源プラグの差し込み時	プラグにゆるみがありますと漏電や過熱の原因になります。
9　機器を洗う時	機器を洗う時、水をかけないでください。感電するおそれがあります。
10　冷房用室外ユニットの吸込口・吹出口について	ファンが高速で回転しており危険です。またふさいだりしますと性能が低下したり運転ができないことがあります。
11　室温調節は過度に上げ下げしない注意	特に身体のご不自由な方や、お子さま、お年寄りなどがお使いの場合は、周囲のかたが常に注意して快適な室温に調節してあげてください。
12　他の燃焼器具などを使用するとき	ときどき換気して室内の空気を入れ替えます。

特に注意していただきたいこと

1　冷房用室外ユニットの吹出口や空気吸込口をふさいだり物を入れないでください。	紙、布、異物などを温風吹出口や空気吸込口に入れたりふさいだりしないでください。大変危険です。
2　他の目的に使用しないでください。	衣類などの乾燥に使用しないでください。
3　使用電源についてご注意ください。	機器（銘板）に表示してある電源（電圧、周波数）以外の電源では使用しないでください。

■ 運転条件

エアコンを正しく使っていただくために、つぎの条件で運転してください。
この条件以外の温度で長時間運転されますと保護装置がはたらき運転ができないことがあります。

冷房運転	室外温度…約21℃以上　43℃以下 室内温度…約21℃以上　32℃以下 室内湿度…約80%以下 つゆどきなど湿度の高いとき長時間運転するとエアコンの表面に露がつき、滴下することがあります。
マイコンドライ運転	室外温度…約15℃以上　43℃以下 室内温度…約15℃以上　32℃以下 室内湿度…約80%以下 つゆどきなど湿度の高いとき長時間運転するとエアコンの表面に露がつき、滴下することがあります。

機器コード	情報番号	通し番号	訂正番号
9009218	13	22	1

お手入れのしかた

• 安全のために必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

室内ユニットの点検・手入れ

本体・リモコンの掃除

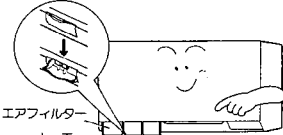
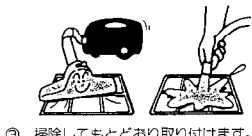
● やわらかい布でからぶきしてください。

● 本体の汚れがひどい場合は、40℃以下の水で汚れをふきとってください。（リモコンは水を使わず、からぶきをしてください。）

● ベンジン、シンナー、みがき粉などは変形したり割れたりすることがありますのでお使いにならないでください。

エアフィルターの掃除

● 約２週間に一度掃除してください。

① とってを持って、起こしてから下に引いてください。

② 掃除機をお使いになるか軽くたたいてください。汚れのひどいときは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯か水で洗うと効果があります。
洗ったあとは、よくすすぎ日陰で乾かしてください。

③ 掃除してもとどおり取り付けます。

冷房用室外ユニットの点検・手入れ

■点検・手入れの際のご注意
● 安全装置および電気回路は絶対に分解しないでください。

■日常の点検
● 機器の外観に異常は見られませんか。

故障かな？と思ったら

次のことを調べてください

もう一度お調べください。

症　状	原　因
運転しないとき	• 停電ではありませんか。 • セレクトスイッチが全停止になっていませんか。 • 電源プラグがはずれていませんか。 • 電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。 • リモコンの電池が切れていませんか。 • タイマーがセットされていませんか。
よく冷えない よく暖まらないとき	• 室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか。 • ドアや窓が開いていませんか。 • エアフィルターにホコリやゴミがつまっていませんか。 • 上下風向調節板は適正な位置になっていますか。 • 設定温度は適正ですか。 • 風量切替つまみが「弱」になっていませんか。 • 温風吹出口の前方に障害物があったりしていませんか。

次のような現象は故障ではありません

	現　象	説　明
冷房時	運転を開始するときや、室温調節器が作動し、運転を再開したとき「シュー」と音がする。	冷房に使用するガス（冷媒）が流れ始めた音で異常ではありません。
冷房時	冷風吹出口から霧を吹き出す。	室内の温度条件によって起こることがありますが異常ではありません。
冷房時	冷風吹出口の回りに水（ドレン）が付く。	使用条件によって冷風吹出口の回りに水滴が付く場合がありますので、ぞうきんなどでふき取ってください。
冷房時	３分間保護タイマーが付いています。	運転を停止後すぐに運転しても冷房用室外ユニットは約３分間運転しません。
冷房時	初めて運転したときやシーズン始めに部屋内ににおいがすることがある。	内部の部品などに付着している油やホコリが吹き出てくるためです。しばらく換気しながら使用ください。

故障かな？と思ったら

次のような場合は直ちに運転を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店または最寄りの「東京ガス」へご連絡ください。

● 電源プラグやコードが異常に熱いときや、コードの被覆の破れがあるとき。

● 誤まって異物や水を入れてしまったとき。

● ブレーカやヒューズがたびたび切れるとき。

以上の方法で点検し、なお、異常のあるときや、おわかりにならないときはお買い上げの販売店または最寄りの「東京ガス」にご連絡ください。
不完全な処理は事故のもとになります。

長期間運転しない場合

❶晴れた日に半日ほど室内ユニットを送風運転にして内部をよく乾燥させてください。
設定温度を「30」にし、冷房運転すると送風になります。（室温が30℃をこえますと冷房運転になります。）
❷エアフィルターは掃除してからもとどおりエアコンに取り付けておいてください。
❸電源プラグをコンセントから抜いてください。
冬など凍結のおそれのある期間では電源（ブレーカ、電源プラグ）は切らないでください。
（☞12ページ）

アフターサービス

サービスを依頼される前に

①まず、20～21ページの「故障かな？と思ったら」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店または最寄りの「東京ガス」にご連絡ください。
②アフターサービスをお申しつけのときは、次のことをお知らせください。
　１．お客様名、住所、電話番号、道順（付近の目印等）
　２．品　　名………例：DC-18UEF-T
　３．現　　象（できるだけ詳しく）
　４．訪問ご希望日

保証について

①この商品は保証書を別途添付しております。保証書はお買い求めの販売店でお渡しいたします。
②必ず「販売店名・購入日」等の記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
③無料修理期間経過後の故障修理については、故障修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

補修用性能部品の最低保有期間は、当製品の製造打切後10年間となっています。
なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

機器コード	情報番号	通し番号	訂正番号
9009218	13	23	1

機器コード	情報番号	通し番号	訂正番号
9009218	13	24	1

寸法図と仕様

■室内ユニット　DC-18UEF-T型
DC-22UEF-T型

寸法図

仕　様

型式			DC-18UEF-T型	DC-22UEF-T型
種類			壁掛型（セパレート型）	
機能			冷暖兼用	
冷暖房標準適室			5〜8畳	6〜10畳
電気特性	電源		単相100V 50Hz	
電気特性	冷房 消費電力	W	20	30
電気特性	冷房 運転電流	A	0.22	0.33
電気特性	暖房 消費電力	W	24	35
電気特性	暖房 運転電流	A	0.26	0.37
性能	冷房能力	kW	1.8	2.2
性能	暖房能力	kcal/h	2,500（2.0ℓ/min60deg）	3,000（2.0ℓ/min60deg）
性能	風量	㎥/min	6.5	7.9
性能	除湿量	ℓ/h	1.0	1.25
性能	騒音	dB	36	40
外形寸法	高さ	mm	360	
外形寸法	幅	mm	800	
外形寸法	奥行	mm	153	
製品質量		kg	10	10
付属品			たて桟(2)、ウォールキャップ(2)、フレアナット(2) リモコン(1)、リモコン取付具(1)、乾電池(2)、	

●ネームプレートに表示してある型名の後の記号または数字は、色または特殊記号です。
この記号または数字によって上表の仕様に変化はありません。

寸法図と仕様

■冷房用室外ユニット　DCS-18SF型
DCS-22SF型

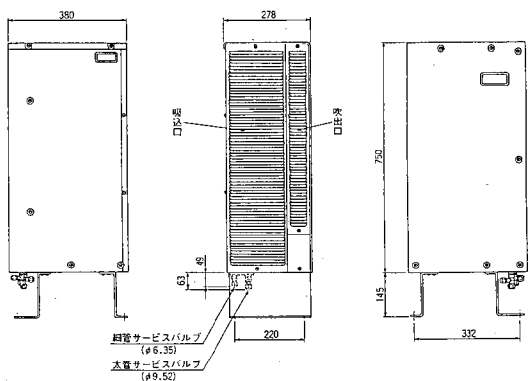
寸法図

仕　様

型式			DCS-18SF型	DCS-22SF型
種類			セパレート型	
機能			冷房専用	
電気特性	電源		単相100V 50Hz	
電気特性	消費電力	W	480	630
電気特性	運転電流	A	5.3	7.0
電気特性	始動電流	A	29	38
電気特性	力率	%	91	91
外形寸法	高さ	mm	525	
外形寸法	幅	mm	790	
外形寸法	奥行	mm	200＋20（吹出口）	
騒音		dB	42	43
製品質量		kg	26	27.5
付属品			—	

寸法図と仕様

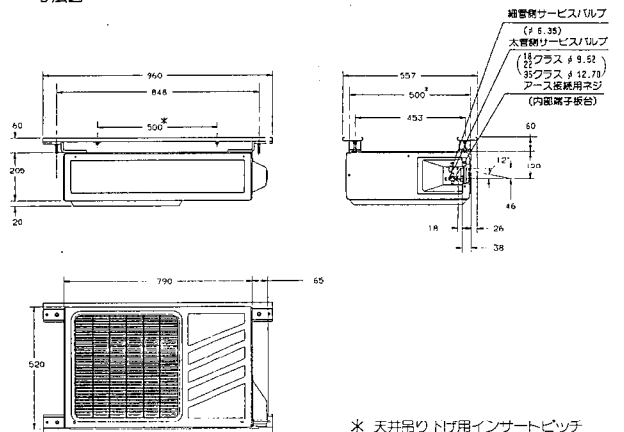
■冷房用室外ユニット　DCS-18SB-T型，DCS-22SB-T型

寸法図

仕　様

型式			DCS-18SB-T型	DCS-22SB-T型
種類			セパレート型	
機能			冷房専用	
電気特性	電源		単相100V 50HZ	
電気特性	消費電力	W	510	720
電気特性	運転電流	A	5.6	7.9
電気特性	始動電流	A	29	38
電気特性	力率	%	91	91
外形寸法	高さ	mm	750＋145(脚)	
外形寸法	幅	mm	278	
外形寸法	奥行	mm	380	
騒音		dB	49	51
製品質量		kg	31	32
付属品			—	

寸法図と仕様

■冷房用室外ユニット　DCS-18SA-C型，DCS-22SA-C型，DCS-35SA-CK型

寸法図

＊ 天井吊り下げ用インサートピッチ

仕　様

型式			DCS-18SA-C型	DCS-22SA-C型	DCS-35SA-CK型
種類			セパレート型		
機能			冷房専用		
電気特性	電源		単相100V 50HZ		単相200V 50Hz
電気特性	消費電力	W	490	640	1,370
電気特性	運転電流	A	5.4	7.1	7.6
電気特性	始動電流	A	29	38	38
電気特性	力率	%	91	90	90
外形寸法	高さ	mm	205＋20（吹出口）		
外形寸法	幅	mm	790＋65（バルブカバー）		
外形寸法	奥行	mm	520		
騒音		dB	45	46	50
製品質量		kg	34	35	42
付属品			—		

機器コード	情報番号	通し番号	訂正番号
9009218	13	25	1

寸法図と仕様

■冷房用室外ユニット（マルチ型）　DCS-282F-2型

寸法図

仕　様

型式			DCS-282F-2型	
種類			セパレート型	
機能			冷房専用	
電源			単相100V　50Hz	
組合わせ室内機			DC-18UEF-T型	DC-22UEF-T型
性能	1台運転の場合	冷房能力	kW	2.0×1	2.2×1
		消費電力	W	720	730
		運転電流	A	7.7	7.8
		力率	%	94	94
	2台運転の場合	冷房能力	kW	1.4×2	1.4×2
		消費電力	W	770	
		運転電流	A	8.2	
		力率	%	94	
	始動電流		A	42	
外形寸法	高さ		mm	495	
	幅		mm	750	
	奥行		mm	226+20（吹出口）	
騒音			dB	44	
製品質量			kg	35	
付属品				—	

寸法図と仕様

■冷房用室外ユニット（2室マルチ型）　DCS-452F-2K型

寸法図

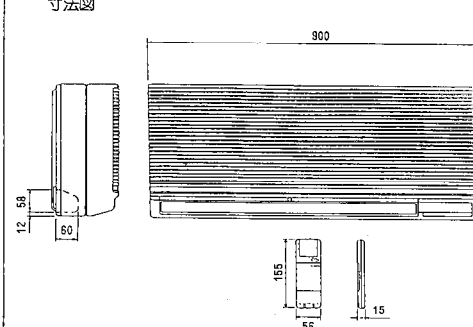
仕　様

型式			DCS-452F-2K型	
種類			セパレート型	
機能			冷房専用	
電源			単相200V　50Hz	
組合わせ室内ユニット			DC-18UEF-T型	DC-22UEF-T型
性能	1台運転の場合	冷房能力	kW	2.0×1	2.2×1
		消費電力	W	630	645
		運転電流	A	3.3	3.4
		力率	%	95	95
	2台運転の場合	冷房能力	kW	2.0×2	2.2×2
		消費電力	W	1,290	
		運転電流	A	6.8	
		力率	%	95	
	始動電流		A	21×2	
外形寸法	高さ		mm	630	
	幅		mm	830	
	奥行		mm	285+20（吹出口）	
騒音			dB	49	
製品質量			kg	59	
付属品				—	

寸法図と仕様

■室内ユニット　DC-35UEF-T型
DC-45UEF-T型

寸法図

900　360　155　56　15　165

仕　様

型式			DC-35UEF-T型	DC-45UEF-T型
種類			壁掛型（セパレート型）	
機能			冷暖兼用	
冷暖房標準適室			10～15畳	13～19畳
電気特性	電源		単相100V 50Hz	
	冷房 消費電力	W	40	40
	冷房 運転電流	A	0.40	0.40
	暖房 消費電力	W	44	44
	暖房 運転電流	A	0.44	0.44
性能	冷房能力	kW	3.6	4.5
	暖房能力	kcal/h	3,900(2.0ℓ/min 60deg)	4,200(2.5ℓ/min 60deg)
	風量	m³/min	10.0	10.4
	除湿量	ℓ/h	1.8	2.5
	騒音	dB	45	46
外形寸法	高さ	mm	360	
	幅	mm	900	
	奥行	mm	165	
製品質量		kg	14	
付属品			たて桟(2)、ウオールキャップ(2)、フレアナット(2) リモコン(1)、リモコン取付具(1)、乾電池(2)、	

●ネームプレートに表示してある型名の後の記号または数字は、色または特殊記号です。
この記号または数字によって上表の仕様に変化はありません。

寸法図と仕様

■冷房用室外ユニット　DCS-35SF-K型

寸法図

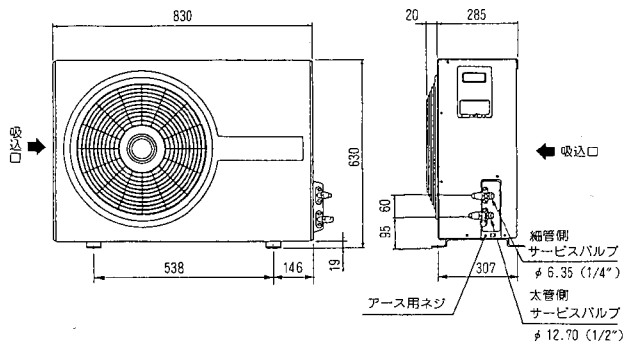
仕　様

型式			DCS-35SF-K型
種類			セパレート型
機能			冷房専用
電気特性	電源		単相200V 50Hz
	消費電力	W	1,210
	運転電流	A	6.6
	始動電流	A	38
	力率	%	91
外形寸法	高さ	mm	530
	幅	mm	750
	奥行	mm	250+20（吹出口）
騒音		dB	49
製品質量		kg	36
付属品			—

機器コード	情報番号	通し番号	訂正番号
9009218	13	26	1

寸法図と仕様

■冷房用室外ユニット　DCS-45SF-K型

寸法図

仕　様

型式		DCS-45SF-K型
種類		セパレート型
機能		冷房専用
電気特性 電源		単相200V 50Hz
電気特性 消費電力	W	1,580
電気特性 運転電流	A	8.4
電気特性 始動電流	A	44
電気特性 力率	%	94
外形寸法 高さ	mm	630
外形寸法 幅	mm	830
外形寸法 奥行	mm	285＋20（吹出口）
騒音	dB	49
製品質量	kg	51
付属品		—

寸法図と仕様

■冷房用室外ユニット（3室マルチ型）　DCS-633F-3K型

寸法図

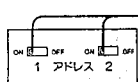
仕　様

型式		DCS-633F-3K型				
種類		セパレート型				
機能		冷房専用				
電源		単相200V 50Hz				
1台運転 組合わせ室内ユニット		2.0クラス	2.5クラス	4.0クラス		
1台運転 冷房能力	kW	2.0	2.2	3.6		
1台運転 消費電力	W	790	810	1,220		
1台運転 運転電流	A	4.2	4.3	6.7		
1台運転 力率	%	94	94	91		
2台運転 組合わせ室内ユニット		2.0+2.0クラス	2.0+2.5クラス	2.5+2.5クラス	2.0+4.0クラス	2.5+4.0クラス
2台運転 冷房能力	kW	1.4×2	1.4×2	1.4×2	2.0+3.6	2.2+3.6
2台運転 消費電力	W	810			2,050	
2台運転 運転電流	A	4.3			11.3	
2台運転 力率	%	94			91	
3台運転 組合わせ室内ユニット		2.0+2.0+4.0クラス	2.0+2.5+4.0クラス	2.5+2.5+4.0クラス		
3台運転 冷房能力	kW	1.4×2+3.6	1.4+1.8+3.6	1.4×2+3.6		
3台運転 消費電力	W	2,080				
3台運転 運転電流	A	11.4				
3台運転 力率	%	91				
外形寸法 高さ	mm	630				
外形寸法 幅	mm	830				
外形寸法 奥行	mm	285＋20（吹出口）				
騒音	dB	52				
製品質量	kg	65				
付属品		—				

アドレススイッチについて

1室に1台の室内ユニットを設置し、混信のない場合は調整する必要はありません。

数台（3台まで）の室内ユニットとリモコンの信号が混信しないように送信、受信の信号を区別できるようにしてあります。それがアドレススイッチです。
室内ユニットには受信用、リモコンには送信用のアドレススイッチがあります。
送信用、受信用のアドレススイッチを合わせることにより機能を発揮します。

アドレススイッチの位置

室内ユニット

アドレススイッチ（受信用）
（リモコンのスイッチが右図の位置であれば、どの位置でも動作します。）

ON OFF ON OFF
1 アドレス 2

本体右下とびらの奥にあります。
…DC-18UEF-T型
DC-22UEF-T型の場合
本体右下表示部の下にあります。
…DC-35UEF-T型
DC-45UEF-T型の場合

リモコン

裏ぶたをはずし電池をはずした状態

アドレススイッチ
（送信用）

ON OFF ON OFF
1 アドレス 2

図は工場出荷時のスイッチの位置を示しています。

アドレススイッチの合わせかた

1室に3台室内ユニットを据え付けた場合		室内ユニットA、B、Cをそれぞれのリモコンで操作する場合	室内ユニットA、B、Cを1個のリモコンで全部操作する場合※2
本体の種類	本体のアドレススイッチの位置	リモコンのアドレススイッチの位置	
Aユニット	※1 ON OFF ON OFF 1 2	ON OFF ON OFF 1 アドレス 2	ON OFF ON OFF 1 アドレス 2
Bユニット	ON OFF ON OFF 1 2	ON OFF ON OFF 1 アドレス 2	
Cユニット	ON OFF ON OFF 1 2	ON OFF ON OFF 1 アドレス 2	

※1.本体のアドレススイッチを右図のように合わせた場合Aユニットの場合と同じ働きになります。（ON OFF ON OFF 1 アドレス 2）
※2.リモコンの到達距離によっては受信できない室内ユニットが発生することもあります。
この場合は動作しなかった室内ユニットの受信部にできるだけリモコンを近づけ、その室内ユニットだけ動作させてください。

メモ